

取り組み名 木くずを燃やしてエコ発電とCO₂削減!木質バイオマス利活用の先駆者です!

岡山県

木くずだって、電気つくれます。

真庭地域の木質バイオマス資源で、エコ発電とCO₂削減。
目標、日本一のバイオマスタウン!



木くずを燃料に発電を行うボイラー。
製造工程で出る木くずを使うので、
廃棄物の削減にもなる。



製造工程で出る木くずは「ペレット」に加工して
販売。ペレットストーブの燃料に使われる。

製材業を手がける銘建工業は、温暖化防止と燃料費の削減、工場からごみを出さないゼロエミッションを目的に、1970年に木くず焚きボイラーを導入。燃料を重油から木くずに転換しました。96年には、さらに20トン焚きの大型ボイラーと自家発電装置を導入。年間33,346トンにのぼるCO₂を削減しています。製造工程で出る木くずはペレットストーブの燃料に加工し、全国に販売。木材産地の先駆的取り組みとして高く評価されており、「バイオマスタウン」を目指す地域の中核的存在ともなっています。

団体名:銘建工業株式会社
所在地:岡山県真庭市
ウェブサイト:<http://www.meikenkogyo.com/seihin/biomath/biomath.htm>

都道府県大会の名称

晴れの国 ぼっけえ・へらせえ・CO₂コンテスト

取り組み名 広げようGETSで環境家族 グループで取り組む市民版排出量取引

広島県

市民どうしが、CO₂排出量取引。

町ぐるみで、市民版CO₂排出量取引に挑戦。

その名もGETS (Group Emissions Trading System) で削減目標をゲット!

家庭のエネルギー使用量をポイント化して、
やりとりをする取引会を月に1回実施。



親子で取り組める環境学習などを展開する地域協議会「ひがしひろしま環境家族」は、「グループで取り組む市民版(CO₂)排出量取引 Group Emissions Trading System=GETS(ゲッツ)」という独自の仕組みを考案。地域ぐるみでCO₂排出量の削減に取り組んでいます。活動の参加者でグループ「環境家族」をつくり、CO₂排出量を取引。結果は「GETS通帳」に記入します。学園都市という地域特性を生かし、大学生を巻きこみ、地域に密着した脱温暖化のまちづくりを目指して活動を展開しています。



GETSの仕組みと取り組み
成果を展示で説明。

団体名:地球温暖化対策地域協議会「ひがしひろしま環境家族」
所在地:広島県東広島市

都道府県大会の名称

わが町の温暖化対策“エコレシビ”オーディション

